



解答

## 形容詞. 1

名前 \_\_\_\_\_

## 形容詞

形容詞とは、活用し、それだけで述語となれる単語である。

- ・言い切る時は「い」で終わる。
- ・物事の状態や人物の感情を表す。

形容詞の活用形 例：赤い

形容詞の活用形		未然形	連用形	終止形	仮定形	連体形	命令形
		赤	赤	赤	赤	赤	赤
	×	けれ	い	い	か	ら	く
		ば	とき	く	た	う	な
			・こと	・の			

※形容詞に命令形はない。  
※連用形の「～く」と「存じます」「ございます」が組み合わさった時は「～う」に変化する。

活用語幹：変化しない

活用語尾：変化する

例 「寒く」 + 「存じます」 → 「寒う存じます」

これをウ音便という。

(1) 次のうち、形容詞だけを集めたものはどれか。

ア 楽しい・高い・にぎやかだ・寒い

イ 大きい・新しい・重い・明るい

ウ 美しい・静かだ・親切だ・速い

(4) 次の文から形容詞を一つだけ抜き出し、終止形で答えよ。

① 冬の朝は空気が冷たくて、手がかじかんだ。

② その映画の結末は悲しかつたが、感動的だった。

③ 彼の考え方は正しいと思います。

(3) 「うれしい」に「存じます」「ございます」を続けた場合、最も適切な敬語表現はどれか。

ア うれしくございます  
イ うれしくございます  
ウ うれしく存じます  
エ うれしいでございます

(2) 次のうち、形容詞だけを集めたものはどれか。

ア 穏やかだ・厚い・苦い・狭い

イ 激しい・堅い・正しい・滑らかだ

ウ 楽しい・眠い・若い・悔しい

